

プレスリリース

2023年10月3日

アレキサンダー・マックイーンのカリエイティブ・ディレクターに
ショーン・マクギアアが就任



ケリングとアレキサンダー・マックイーンは、同ブランドの新カリエイティブ・ディレクターにショーン・マクギアアが就任したことを発表します。

ショーン・マクギアアはアイルランド・ダブリン生まれ。2014年、ロンドンのセントラル・セント・マーチンズでファッションの修士号を取得しました。『ヴォーグ オム ジャパン』やバーバリーでアシスタントとしてキャリアをスタートした後、2014年から2018年までユニクロのパリ、東京にあるカリエイティブ・オフィスにてクリストフ・ルメールによるメンズコレクションに携わりました。その後、ドリス ヴァン ノッテンのウィメンズデザイナーを経て、2020年にJW アンダーソンに入社。メンズコレクションからスタートし、最終的にウィメンズウェアを含めヘッドデザイナーを務めました。

アレキサンダー・マックイーンCEOのジャンフィリップ・テストは次のように述べています。「ショーン・マクギアアをカリエイティブ・ディレクターに迎えられることを嬉しく思います。彼の経験、個性、カリエイティブなエネルギーが、アレキサンダー・マックイーンに力強く創造的な言葉をもたらし、ブランドの比類ない伝統を築き上げるでしょう」

ケリングの会長兼CEOのフランソワ・アンリ・ピノーは次のようにコメントしています。「私たちは、ショーン・マクギアアが新しいカリエイティブな原動力をもって、メゾンの歩みを進めることができると確信しています。この類まれなブランドの歴史における新たな章の幕開けを楽しみにしています」



ケリングについて

ケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー製品を扱うメゾンおよびケリング アイウェア、ケリング ボートを擁するグローバル・ラグジュアリー・グループです。傘下のブランドは、グッチ、サンローラン、ポッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、ブシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ジノリ1735。戦略の中心にクリエイティビティ(創造性)を掲げるケリングは、サステナブルで責任のある方法により未来のラグジュアリーを築きながら、各ブランドがそれぞれの創造性を自由に表現することを可能にしています。このような信念が「イマジネーションをその先へ」(“Empowering Imagination”)というケリングのシグネチャーに込められています。また、2022年には204億ユーロの売上高を達成し、グループ社員の数は年度末時点で47,000人に上ります。

アレキサンダー・マックイーンについて

アレキサンダー・マックイーンは、1992年にリー・アレキサンダー・マックイーンによって設立された英国の高級ファッションブランドです。2010年以降はサラ・バートンがクリエイティブ・ディレクションを担っています。制約のない創造性、革新的で妥協のない表現が特徴的な同ブランドは、個性の力、破壊的な強さ、反抗的なエレガンスを表しています。強さと脆さ、光と闇、革新と伝統は常に隣り合わせです。

お問い合わせ

プレス窓口

Kering HQ

Emilie Gargatte +33 (0)1 45 64 61 20

Marie de Montreynaud +33 (0)1 45 64 62 53

emilie.gargatte@kering.com

marie.demontreynaud@kering.com

Alexander McQueen

Press office

press.office@alexandermcqueen.com

アナリスト/投資家

Kering

Claire Roblet +33 (0)1 45 64 61 49

Julien Brosillon +33 (0)1 45 64 62 30

claire.roblet@kering.com

julien.brosillon@kering.com

日本でのお問い合わせ先

株式会社ケリング ジャパン コミュニケーション&メディア

産形 利恵

田村 絵李

rie.ubukata@kering.com

eri.tamura@kering.com